

## 2009年度

科目名	社会科教育法Ⅱ(公民)			
担当教員	浅野 宜之			
配当	人社3		コード	52590
開期	通年	講時	金曜日2限	単位数 4
授業テーマ	公民科教育について学び、体験する			
目的と概要	中学校社会科及び高等学校公民科(現代社会、政治経済、倫理)の教員免許取得のため、公民科教育のあり方について学び、各科目の教材研究及び模擬授業の実践を通じて、実際に授業ができる力を養うことを目的とします。			
成績評価法	期末のレポートに、平常点を加味して総合評価します。			
テキスト	『高等学校学習指導要領解説 公民編』文部科学省			
参考書	随時紹介します。			
履修に 当たっての 注意・助言				
講義計画				
1. イントロダクション				
2. 高等学校公民科教育の内容				
3. 高等学校公民科教育のこれまで				
4. 高等学校公民科の目標				
5. 公民科の授業				
6. 現代社会の目標、学習計画、教材研究				
7. 倫理の目標、学習計画、教材研究				
8. 政治経済の目標、学習計画、教材研究				
9. 学習指導案の作成				
10. 公民科の授業例				
11. 学習指導案の検討、模擬授業の進め方				
12. 模擬授業と討議 「青年期」				
13. 模擬授業と討議 「先人の思想」				
14. 模擬授業と討議 「現代の諸問題と倫理」				
15. 模擬授業と討議 「日本国憲法と人権」				
16. 模擬授業と討議 「国民主権と議会制民主主義」				
17. 模擬授業と討議 「平和主義と安全保障」				
18. 模擬授業と討議 「地方自治」				
19. 模擬授業と討議 「法と裁判」				
20. 模擬授業と討議 「日本経済と資本主義」				
21. 模擬授業と討議 「財政と租税」				
22. 模擬授業と討議 「雇用と労働」				
23. 模擬授業と討議 「公害防止」				
24. 模擬授業と討議 「国際経済」				
25. 模擬授業と討議 「地球環境問題(温暖化)」				
26. 模擬授業と討議 「民族と難民問題」				
27. 模擬授業と討議 「国際社会と日本」				
28. 模擬授業と討議 「時事問題(1)」				
29. 模擬授業と討議 「時事問題(2)」				
30. まとめ、ふりかえり				